

平成 22 年 12 月 6 日

各 位

国分寺市ソフトボール連盟

平成 22 年度第三回理事会議事録

日 時 平成 22 年 12 月 4 日(土) 午後 7 時 01 分～午後 8 時 37 分
場 所 本多公民館 1 階集会展示室
議 長 中村理事長
欠 席 ガリバーズ・武州・プラムス

植田会長の挨拶後、議長は下記の議題について審議に入った。

I. 後期リーグの反省について

吉田氏(サンデーズ)より、配布された資料を見ると棄権試合が目立つが、来期に向かって改善されるのか？

植田氏(光エスパ)より、4 試合中 3 試合を棄権し、相手チームに迷惑をかけたことを深く反省している。試合当日になって 1 人足りないことが多かった。

来期に向けては、補強（新メンバーの入部）等を考えている。

山本氏(ジャンキーズ)からは、後期全試合を棄権してしまい、連盟や対戦相手に迷惑をかけ大変申し訳なく思っている。

やる気はあるのだが、来期は徹底して選手を集める努力を行う。

塩川大会審判長より、責任審判制も各チームの皆さんに理解してもらって助かっている。将来は塁審だけではなく球審も是非行って頂きたい。

海東事務局長より、朝 9 時前にライト側での試合前練習を行っているチームがまだ数チーム見られる。これは近隣居住者への配慮であり遵守願いたい。

さらに第二試合以降の試合前練習ではセンター後方で行っているチームがあり、これは試合中に打者が気になるとのことで、ライト後方で練習にしてもらいたい。

また、試合中にファウルボールがライト側の民家に飛び込み、その際の対応の仕方がまずいとのこととグランドを管理している会社から厳重な抗議があった。幸いガラスの破損等の被害はなかったが、レフト側でテニスをしている人に打球が当たったりしたら、人的傷害となるので何とかしなければならないと考えている。(注…ライト側の民家に打球が飛び込み、ガラス等を破損した場合はその時点で試合中止となり、当該チームでの清掃・片付け・業者手配等が課せられる。なお、試合は 0 対 7 の没収試合となる。)

議長からは、国分寺の体育協会にはネットを高くしてほしい等の要望を出しているが、予算の関係で難しい状況であるとのこと。

II. 来期の運営方法について

議長の指名により企画広報の西原氏から、来期より以下の制度を導入したい旨、各項目についての説明があった。

- ① **レンタル制度の導入**…人数不足による棄権試合を回避する為、当日の審判団より1名に限り選手として出場してもらい試合を行う。
- ② **勝点制の導入**…現在の勝率制を全面的に見直し、勝点・引分・負点制に移行。
- ③ **1部リーグプレイオフの実施**…選手の優勝への意欲アップを図る為、1部リーグに限り、プレイオフを実施する。
- ④ **コールド制の導入**…試合時間の遅延防止の為、3回15点・5回10点の差がつけば終了する案。
- ⑤ **用具の点検実施**…危険防止の為に、試合開始直前にバット・ヘルメット等の用具を点検する。

議長は各理事に対し項目毎の意見を求めたところ、

※レンタル制度

濱中氏(新町)より、不戦敗を防ぐ意味で良いと思う。

牧氏(ウィンズ)より、シーズン当初からある程度の選手を決めておくべきではないか。

藤満氏(武蔵野)より、打順や守備位置、年間2試合に限るとかを事前に決めておく。

滝沢氏(紫苑)より、お互いが納得して試合が出来れば良いのではないか。

※勝点制

西原氏(企画広報)より、後期2部の成績を見てもらえば解かるとおり、勝率制だと日吉は2勝1敗で2位、武州は3勝2敗で3位となっているが、これを勝点制だと逆に武州が2位となる。

※プレイオフ

濱中氏(新町)より、1部の試合数は4試合しかなく、これでプレイオフは如何か？

久野副会長からは、前期優勝と後期優勝のチームでの対戦ではどうか？

※コールドゲーム

さまざまな意見が出たが、議長判断で導入の可否につき採決したところ、反対多数で従来通りの時間制限で行うことが確認された。

※用具点検

毎試合毎試合実施するのも大変なので、前期に一回、後期に一回にしたらどうか。

用具の点検自体が良く解らないので、伝達講習会時に説明をお願いしたい。

海東事務局長より、以上の制度改正案は西原氏の口頭説明だけであり、かつ詳細な運用までもが解らない。従ってこの場での採決は難しい(コールドを除く)と思われる。これら導入案の説明文書(西原氏が作成)を議事録に添付するので、各チームで検討してもらって2月の定時理事会で決議してはどうか。

Ⅲ. 来年の新年会について

議長は来年の新年会を1月22日(土)、国分寺北口の『さがみ』で行いたい旨を述べ、承認された。

各チームより2名以上の参加を求め、その出席者の氏名を明年1月15日(土)までに、中村理事長宛に連絡のこと。

日時：平成23年1月22日(土) 19:00～21:00

場所：割烹 さがみ (〒185-0012 東京都国分寺市本町3-9-10 TEL042-321-1041)

JR中央線国分寺駅 北口 徒歩4分 (<http://r.gnavi.co.jp/g669800/>)

会費：1名5000円

Ⅳ. その他

- ①クローバー大会…来年国分寺が主管となる。開催日は後日確定。
- ②北ブロック女子大会…川端さん(ジンジャーズ)より、ジンジャーズとオリーブの合同チーム“オール国分寺”として出場。結果は2勝2敗で4位となったが、二週に亘って楽しく試合が出来た。
- ③けやきカップ…村上さん(オリーブ)より、秋の大会で優勝出来た。けやきカップに出場したチームとの交流で、他の大会でも会ったりして顔なじみにもなっている。けやきカップは素晴らしい大会であり、まだ出場したことのないチームもぜひ!
- ④12月の戸倉グラウンド日程…配布資料に基づき説明。12月19日まで戸倉グラウンドを使用出来るので、練習等希望があれば事務局まで!

以上

本理事会での審議事項は、各チームの皆さんにも必ず伝えて下さい。

添付資料：来期の運営方法について

議事録に記載されている通り、理事会で提案した来期の運営方法についての詳細内容を以下に記す。本内容は2月の定時理事会で議決するので、各チームで十分に検討頂きたい。

(1) レンタル制度の導入

①目的：

- ・棄権試合が増えており、これを削減するため。

②要綱：

- ・当日どうしても1人足りなくなった場合は、審判部より1名レンタルする。
- ・人選は、審判部で行う。(チームに属さないか、同一リーグ以外の選手をチョイスする)
- ・100%保証するものではなくあくまでも緊急処置であり、審判部の都合により貸出せない場合もある。極力各チームで棄権試合がないよう努力する。
(海東事務局長の方で、前もっての日程の調整はやっている)

(2) 勝点制の導入

①目的：

- ・現状の棄権時のペナルティ(0-7)は勝敗には影響がなく、棄権した方が良いケースが多々見られるため。

②要綱：

- ・勝ちチーム3点、負けチーム0点、引分け両チーム1点、棄権-3点とする。
(両者棄権の場合は、両者-3点とする。)
- ・同点の場合は従来通り、直接対決で勝っている方、さらに三つ巴の場合は失点比率。

(3) 1部リーグプレイオフの実施

①目的

- ・選手の優勝への意欲アップを図る。(現状は賞状を後日手渡ししてるのみ)

②内容

- ・1部リーグで実施。(2, 3部は入れ替え戦がある為)
- ・2位と3位が対戦し、その勝者と1位のチームが対戦し優勝を決定する。
(前後期で4試合追加)
- ・リーグの上位チームに攻守の決定権を与える。
- ・その他リーグのルールに準ずる。(時間制)
- ・優勝決定戦終了後、表彰式(閉会式)を行う。

(4) 用具の点検実施

①目的

- ・危険防止のため。(最近、用具の不備が多々見られるようになっている。)

②要綱

- ・各期の各チームの初戦時に実施。(審判伝達講習会でチェックポイントを説明)
- ・用具の没収等は実施せず、各チームに改修を促す。(各チームで努力頂きたい。)